

# 一般相談支援事業について

集計期間：平成29年9月から12月  
対象事業所：委託相談支援事業所

## ①相談人数

	障がい児								障がい者							
	身体	重症 心身	知的	精神	発達	高次脳	その他	合計	身体	重症 心身	知的	精神	発達	高次脳	その他	合計
ハートランド	13	2	2	0	0	0	1	18	99	0	12	0	0	0	0	111
サンフレンド	3	4	25	1	4	0	1	38	8	3	112	11	4	7	1	146
本庄プラザ	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10	199	0	4	0	223
ふれあい総合相談支援センター	0	2	18	2	11	0	3	36	36	0	35	79	4	0	9	163
合計	16	8	45	3	15	0	5	92	153	3	169	289	8	11	10	643

## ②支援方法

	訪問	来所	同行	電話	メール	個別支援 会議	関係機関	その他	合計
ハートランド	32	35	8	191	3	0	17	17	303
サンフレンド	86	32	14	533	4	23	163	3	858
本庄プラザ	66	96	14	570	3	6	421	0	1,176
ふれあい総合相談支援センター	50	60	37	190	0	11	389	10	747
合計	234	223	73	1,484	10	40	990	30	3,084

## ③支援内容


	福祉サービスの 利用等に関する 支援	障がいや病状の 理解に関する 支援	健康・医療に関 する支援	不安の解消・情 緒安定に関する 支援	保育・教育に関 する支援	家族関係・人間 関係に関する 支援	
ハートランド	171	1	23	5	21	3	
サンフレンド	411	10	80	42	31	23	
本庄プラザ	174	118	133	321	0	76	
ふれあい総合相談支援センター	360	14	77	40	41	54	
合計	1,116	143	313	408	93	156	
	家計・経済に関 する支援	生活技術に関す る支援	就労に関する 支援	社会参加・余暇 活動に関する 支援	権利擁護に関す る支援	その他	合計
ハートランド	0	16	51	1	6	5	303
サンフレンド	15	10	115	0	2	119	858
本庄プラザ	59	66	81	22	24	102	1,176
ふれあい総合相談支援センター	56	24	38	2	9	32	747
合計	130	116	285	25	41	258	3,084

# 一般相談支援事業について

## ④特色及び傾向

<p>ハートランド</p>		<p>サンフレンド</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護をしている親の病気や高齢化、親亡き後のことを心配して施設入所を希望されるケースの相談が多い。</li> <li>・キーパーソンになっている親や親族の様々な事情で、身元引受人や成年後見人制度を利用したいという相談が増えている。</li> <li>・既存利用者のADL（日常生活動作）の低下や高齢化に伴い、医療的なケアが必要になった方の生活の場の確保に苦慮している。病院には長い期間の入院はできない、受け入れてくれる施設があっても部屋の空きがないなど。</li> <li>・障がい児について、就学前の療育についての相談や、就学後の放課後等デイサービスの利用の相談があった。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所施設やグループホーム利用の相談が多くあった。</li> <li>・強度行動障害のある方の生活の場がない（少ない）ので、在宅生活に困った場合、対応に苦慮し、ご家族も困ってしまう。</li> <li>・児童相談センターより、家庭での療育が心配で一時保護し、再度家庭への生活を支援するために放課後等デイサービス事業所や学校と連携していく必要があるケースが複数ある。</li> <li>・病院から重症心身障がい児のケース介入依頼があるなど、児童の相談件数が増えている。</li> </ul>	
<p>本庄プラザ</p>		<p>ふれあい総合相談支援センター</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼い子どもがいる家庭で、母が精神障がいを抱えているケース。十分な療育ができておらず、子育て支援機関が苦慮している場合がある。本事業所の役割として訪問やヘルパーサービスを導入して家庭への介入を図っているが、軌道に乗るまでに時間がかかり、支援機関の連携が重要になっている。</li> <li>・就労系の事業所からの紹介で相談支援につながるケースが増えている。精神障がいの特性によって事業所での対応が難しく、相談支援につながってくることもある。一方で、就労そのものに関する相談も増えている。就職活動に関する相談、働いている中での悩み相談、退職に至った後の相談など、それぞれの段階によって果たす役割が異なる。</li> <li>・関係機関との連絡調整が増加傾向である。特に財産管理や破産手続きの支援、医療観察制度の処遇に伴い法テラスや弁護士、保護観察所など司法職との調整件数が増えている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・母子家庭。経済的に厳しい家庭。母が入院したときに身元保証人、緊急連絡先がないため、相談支援事業所の緊急携帯電話を緊急連絡先にした。病院は身元保証人、緊急連絡先を求めてくる。</li> <li>・視覚障がいの80歳。体調が悪化した際に介護保険に切り替えるタイミングの判断が難しい。</li> <li>・気管切開をした児童の母があさひ学園の利用を希望しているが、母が運転中に呼吸器が外れる危険性があり、利用につなげることができない。</li> <li>・家族全員に金銭管理が必要なケースで、現在、父は日常生活自立支援事業につなげた。娘と息子は、市長申し立て成年後見制度申請をお願いしているが、制度につなげるまでは一時的に社協が管理している。このようなケースで緊急一時的に通帳やカード、印鑑、障害者手帳等貴重品を預かれるシステムが必要。</li> <li>・精神病院に入院している知的障がい者（自閉症、療育手帳A判定）の退院先を市内、市外を問わず探しているが見つからない。</li> <li>・宿泊型訓練施設に入所している40歳代後半統合失調症の方は、生活や就労について誰かの見守りが必要な状況。2年間の訓練退所後の行き先を探すのに苦慮している。</li> </ul>	

## ○来年度以降の方向性（第3次小牧市障がい者計画より）

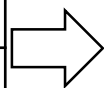
指標	基準値(H28)	目指す方向性
委託相談支援事業所における相談件数	9,820件	

# 平成29年度就労支援連絡会実績報告 ～障がい者の就労を支援する～

	計画	実績	評価	今後の取組
1	企業及び事業所見学会の実施	企業（ハートコープあいち、三喜ファーム）と事業所（地球こども村、本庄授産所、小牧ワイナリー）を見学した。	一般企業の障がい者雇用の状況を把握できた。他事業所の取組を見学することで、事業所間の切磋琢磨につながる。	必要に応じて開催
2	障害者雇用推進セミナーへの参加	参加予定。（2月23日開催）	—	継続
3	ガイドブックの活用	小牧市及び小牧市社会福祉協議会のホームページに掲載した。また、小牧商工会議所の会員メールマガジンにも掲載した。	利用者が事業所を選ぶ際のツールとして活用されている。今後も年1回情報を更新していく。	継続
4	—	障がい者雇用を予定している企業を招いて説明会を開催した。	企業の実習を経て、小牧市内からは4名の就職が決まった。	必要に応じて開催
5	特別支援学校との情報交換会の開催 ※日中活動系連絡会との合同開催	各特別支援学校の進路指導主事の先生に、小牧市の事業所（生活介護、就労支援）を知ってもらうための情報交換会を開催した。	特別支援学校の先生に小牧市の事業所を知ってもらうことで、卒業生の進路先の選択肢を増やすことができた。今後も各連絡会において情報交換を行っていきたい。	継続

○来年度以降の数値目標（第5期小牧市障がい福祉計画・第1期小牧市障がい児福祉計画より）

指標	基準値(H28)	数値目標(H32)
一般就労移行者数	11人	17人
就労移行支援事業利用者数	21人	26人



【参考】来年度以降のサービス見込量（第5期小牧市障がい福祉計画・第1期小牧市障がい児福祉計画より）（年間におけるひと月あたりの平均）

区分		単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
就労継続支援A型	利用者数	人	176	185	194
	利用日数合計	日	3,530	3,707	3,892
就労継続支援B型	利用者数	人	164	180	198
	利用日数合計	日	2,838	3,122	3,434
就労移行支援	利用者数	人	24	25	26
	利用日数合計	日	386	416	447

# 平成29年度日中活動系連絡会実績報告

## ～障がい者にとって安心できる居場所を確保する～

	計画	実績	評価	今後の取組
1	事業所見学会の実施	事業所（ぽぽらす、さん・さん小牧、本庄プラザ）を見学した。	他事業所の取組を知ることができた。これを機会に、事業所の職員同士で課題や目標の共有をしていきたい。	必要に応じて開催
2	勉強会の開催	障害福祉サービスと介護保険制度の適用関係について勉強会を開催した。	制度を理解することができたことで、利用者に対しても適切に案内することができる。今後も各種制度について勉強していきたい。	継続
3	事業所職員の人材不足の解消	就職フェア開催に向けて作業部会を開催した。	平成30年5月31日に開催予定の就職フェアに向けて、検討を進めていく。	継続

【参考】 来年度以降のサービス見込量（第5期小牧市障がい福祉計画・第1期小牧市障がい児福祉計画より） （年間におけるひと月あたりの平均）

区分	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
生活介護	利用者数	人	265	272	279
	利用日数合計	日	5,171	5,311	5,454

# 平成29年度こども連絡会実績報告 ～障がい児の療育を支援する～

	計画	実績	評価	今後の取組
1	成長記録ノートの活用	成長記録ノートの活用の仕方について意見交換を行った。	保育園や事業所では、成長記録ノートの認識が進んでいる。今後は、学校にも働きかけていく必要がある。	継続
2	発達障がいの理解促進	児童クラブや児童館にも呼びかけて、キャラバン隊（発達障がいの疑似体験）を実施。	支援者が疑似体験することで、多くの気づきを得ることができた。	必要に応じて開催
		小児科医による研修会開催予定。（3月8日開催）	—	必要に応じて開催
3	就労支援事業所との情報交換会	市内事業所（4カ所）によるパネルディスカッションを開催した。	就労支援事業所の状況を知ることができてよかった。子どものときに身につけておくべき力について改めて認識した。	必要に応じて開催
4	性に関する研修会の開催	日本福祉大学の伊藤先生を講師に招いて、保護者も対象にした研修会を開催した。	親も支援者も性に関して困り感があり、このような研修の機会を求めている。今後も、特別支援学校と連携しながら、よりより研修を行っていきたい。	継続

【参考】来年度以降のサービス見込量（第5期小牧市障がい福祉計画・第1期小牧市障がい児福祉計画より）（年間におけるひと月あたりの平均）


区分		単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
児童発達支援	利用者数	人	74	81	89
	利用日数合計	日	758	828	904
放課後等デイサービス	利用者数	人	304	334	367
	利用日数合計	日	4,166	4,582	5,040

# 平成29年度相談支援事業所連絡会実績報告

## ～障がい者に信頼される相談員(事業所)になる～

	計画	実績	評価	今後の取組
1	事例検討会	半田市の事例検討会に参加し、その後小牧市でも、半田市の手法を参考に事例検討会を開催した。	困難事例を相談員全体で考える仕組みができつつある。今後も相談員の質の向上を目的に事例検討会を開催していく。また、将来的には、相談員以外の関係者も参加して、多様な意見が得られるような検討会にしていきたい。	継続
2	—	平成30年度の制度改正について勉強会を開催した。	制度を理解することができたことで、利用者に対しても適切に案内することができる。今後も各種制度について勉強していきたい。	継続

○来年度以降の方向性（第3次小牧市障がい者計画より）

指標	基準値(H28)	目指す方向性
障害福祉サービス支給決定者に占めるサービス等利用計画・障害者支援利用計画作成者の割合	73%	

【参考】来年度以降のサービス見込量（第5期小牧市障がい福祉計画・第1期小牧市障がい児福祉計画より）（年間におけるひと月あたりの平均）

区分		単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
計画相談支援	利用者数	人	105	113	121
障害児相談支援	利用者数	人	35	39	43

# その他の取組

	計画	実績	評価	今後の取組
1	訪問系サービス事業所との情報交換会	市内の居宅介護、訪問看護、訪問リハビリサービス事業所で、それぞれの機関の役割や課題について、幅広く意見交換を行った。	現状を知ることはできたが、支援の幅を広げるためにも、各種制度について、お互いにさらに理解を深める必要がある。今後もこのような機会を通じて意見交換を行っていききたい。	継続
2	福祉サービス事業所一覧の作成	平成30年1月に更新した。	幅広く活用されている。今後も年1回情報を更新していく。	継続

# 平成29年度小牧市障害者自立支援協議会

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
全体会	4/28 第1回						10/13 第2回				2/19 第3回		
調整会議	4/6 第1回					9/7 第2回				1/23 第3回			
就労支援連絡会		5/19 事業所 見学	6/14 第1回	7/26 求人説 明会		9/13 第2回		11/29 雇用推進 セミナー 事前打ち 合わせ	12/13 第3回	1/19 特別支援 学校との 情報交換 会	1/30 雇用推進 セミナー 事前打ち 合わせ	2/23 雇用推進 セミナー	3/14 第4回
日中活動系連絡会			6/6 第1回		8/22 就職 フェア 作業部 会	9/8 第2回 事業所 見学 9/21 就職 フェア 作業部 会			12/4 就職フェ ア作業部 会 12/19 第3回	1/9 就職フェア作業部会	2/2 就職フェ ア作業部 会	3/20 第4回	
相談支援事業所連絡会		5/18 第1回		7/11 半田市 7/31 事例検 討会		9/15 第2回		11/6 事例検 討会		1/17 第3回			
こども連絡会		5/23 第1回	6/29 キャラ バン隊	7/24 第2回			10/24 キャラ バン隊	11/28 第3回	12/2 性に関す る研修会		2/7 第4回	3/8 発達障が いに関する 講演会	
訪問系サービス事業所との 情報交換会					8/3								